

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
【発行日】令和 4 年 3 月 18 日(2022.3.18)

【公開番号】特開 2022-33201(P2022-33201A)  
【公開日】令和 4 年 2 月 28 日(2022.2.28)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-035  
【出願番号】特願 2021-206973(P2021-206973)  
【国際特許分類】

H 0 1 L 23/373(2006.01)

10

H 0 1 L 23/36(2006.01)

H 0 5 K 7/20(2006.01)

【F I】

H 0 1 L 23/36 M

H 0 1 L 23/36 D

H 0 5 K 7/20 F

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 26 日(2022.1.26)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

高分子マトリクスと、50～90 体積％を占める平均粒径が 8.0～50  $\mu\text{m}$  の熱伝導性  
充填材と、を含む熱伝導性組成物であって、

前記高分子マトリクスが主剤と硬化剤でなるシリコン系高分子から形成されたものであ  
り、

30

前記熱伝導性充填材のうち粒径 5  $\mu\text{m}$  以下の粒子が前記熱伝導性充填材全体に対して 20  
体積％以下であり、

前記熱伝導性充填材のうち粒径 30  $\mu\text{m}$  を超える粒子が前記熱伝導性充填材全体に対して  
25 体積％以上であり、

前記熱伝導性充填材として酸化アルミニウムを含む熱伝導性組成物。

【請求項 2】

硬さが E20 以下で且つ不混和ちょう度が 100 以下である

請求項 1 記載の熱伝導性組成物。

【請求項 3】

硬さが E0 である請求項 1 又は請求項 2 記載の熱伝導性組成物。

40

【請求項 4】

不混和ちょう度が 50～100 である請求項 1～請求項 3 何れか 1 項記載の熱伝導性組成  
物。